

「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく 庄内川流域の減災に関する取組方針（骨子案）

1. はじめに

- ・平成 27 年 9 月関東・東北豪雨災害の発生
- ・『水防災意識社会再構築ビジョン』を踏まえた庄内川流域の取組

2. 庄内川の概要と主な課題、現在の取組状況

- ・下流部、中流部、上流部の概要と課題

3. 減災のための目標

5年間で達成すべき目標：『人命被害ゼロ』、『社会経済被害の最小化』

＜柱となる取組＞

- ・『人命被害ゼロ』を目指し、的確かつ迅速に住民が避難行動をとれるよう、ソフト対策の取組を重点的に展開
- ・『社会経済被害の最小化』を目指し、氾濫防止のための河川内で安全に流すためのハード整備、万一氾濫が発生した場合も社会経済活動への影響を最小化するための取組を重点的に展開

4. 推進体制

- ・流域単位の枠組：既存の「水害から命を守る合同会議」を活用して、流域での減災の取組の検討や各市町の取組の情報共有を行う
- ・市町単位の枠組：各市町の課題や取組を踏まえ、必要に応じて検討会や勉強会等を組織し、具体の取組を検討・実施

5. 概ね5年で実施する取組（素案）

- 1)ハード対策の主な取組
- 2)ソフト対策の主な取組

6. フォローアップ